

平成22年度埼玉県小・中学校学習状況調査【調査結果】 －蓮田市の結果の概要について－

蓮田市教育委員会

本調査によって測定できるのは、学力の特定の一部・一側面であり、全ての学力を表すものではありません。

このことを踏まえ、蓮田市の結果の概要についてお伝えします。

1 調査の概要

- (1) 実施期日 平成22年4月26日(月)
 (2) 対象学年 小学校第5学年 中学校第2学年
 (3) 調査事項

ア ペーパー調査(教科に関する調査)

小学校調査は、国語・社会・算数・理科の4教科

中学校調査は、国語・社会・数学・理科・英語の5教科

出題範囲は、前学年までに学習した内容となっています。

イ 児童・生徒を対象とした質問紙調査

学習状況等に関する調査で21項目となっています。

2 調査結果の概要

(1) ペーパー調査(教科に関する調査)

全体的傾向	<ul style="list-style-type: none"> 22年度調査の本市の結果は、小学校5年生では内容別正答率が17項目中16項目で、埼玉県の平均正答率を上回り、中学校2年生では内容別正答率が15項目中14項目で、埼玉県の平均正答率を上回っている。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【小学校第5学年】(平均正答率 単位%)

教科	内容	県	蓮田市
国語	話すこと・聞くこと	69.3	70.3
	書くこと	29.3	29.1
	読むこと	68.8	72.4
	言語事項	83.6	85.2
社会	身近な地域や市町村	81.7	82.7
	地域の人々の生産や販売	88.1	90.7
	飲料水・電気等の確保や廃棄物の処理 災害及び事故から安全を守る	59.6	63.2
		92.2	93.9
	地域の人々の生活	85.7	88.7
	県の様子	55.3	57.4

算数	数と計算	72.1	76.6
	量と測定	70.4	74.6
	図形	74.8	79.5
	数量関係	71.5	74.5
理科	生物とその環境	85.2	87.7
	物質とエネルギー	64.7	68.3
	地球と宇宙	76.0	78.8

【考 察】

教科・問題数・傾向	○：できていた内容	●：努力を要する内容
<p style="text-align: center;">国 語</p> <p>[問題数：21問]</p> <p>□ 県の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率はやや高い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習した漢字を正しく読むことができる。 ○ 学習した漢字を正しく書くことができる。 ○ 話の中心を的確に聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 文の主語述語の関係について理解することができる。 ● 登場人物の心情を叙述を基に読み取ることができる。 ● 文章全体を見通して書く必要のある事柄を選ぶことができる。
<p style="text-align: center;">社 会</p> <p>[問題数：20問]</p> <p>□ 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率はやや高い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文章に表している資料から、絵地図を読み取ることができる。 ○ 資料を基に、緊急に対処する勤務の工夫を考えることができる。 ○ 品物が国内だけでなく外国からも運ばれてきていることを資料から読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ごみを増やさない工夫として、自分たちにできることを考えることができる。 ● 埼玉県 の地形について理解している。 ● 県内における市町村の地理的位置を八方位を基に読み取ることができる。
<p style="text-align: center;">算 数</p> <p>[問題数：27問]</p> <p>□ 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率は高い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小数の加法の計算をすることができる。 ○ 小数の相対的な大きさについて理解している。 ○ 平行四辺形を作図することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 目的に応じて積を概数で見積ることができる。 ● 平行四辺形、ひし形、台形の性質を理解している。 ● 伴って変わる二つの数量の関係を調べ、一方の数量を求めることができる。

理 科 [問題数：20問] □ 県の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率はやや高い。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昆虫の育ち方には、一定の順序があることを理解している。 ○ 人の体には骨と筋肉及び関節があることを理解している。 ○ 植物の体は根、茎及び葉からできていることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空気や水のかさの変化を、温度変化と関係付けて考えることができる。 ● 物には、磁石に引き付けられる物と引き付けられない物があることを理解している。 ● 水が結露する仕組みを考えることができる。
---------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【中学校第2学年】（平均正答率 単位%）

教科	内容	県	蓮田市
国語	話すこと・聞くこと	92.4	94.8
	書くこと	52.7	63.3
	読むこと	63.5	66.0
	言語事項	79.9	81.8
社会	地理的分野	59.9	62.5
	歴史的分野	56.8	61.1
数学	数と式	73.4	75.9
	図形	59.4	59.8
	数量関係	70.1	69.9
	資料の活用	60.8	62.2
理科	第1分野	57.5	61.3
	第2分野	58.0	60.4
英語	聞くこと	70.5	73.5
	読むこと	61.6	67.6
	書くこと	47.1	57.3

【考 察】

教科・問題数・傾向	○：できていた内容	●：努力を要する内容
国 語 [問題数：21問] □ 県の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率はやや高い。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文の中で漢字を正しく読むことができる。 ○ 話し手の意図を考えながら、話の内容を聞き取ることができる。 ○ 文の中で、正しい漢字を選択することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 伝えたい事柄を明確にすることができる。 ● 文章の構成に即して、内容を理解することができる。 ● 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに改めることができる。

<p style="text-align: center;">社 会</p> <p>[問題数：20問]</p> <p>□ 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率が高い。</p>	<p>○ 都道府県の位置と名称を理解している。</p> <p>○ 都道府県規模の地域をとらえる資料を活用して、地域の特徴を読み取ることができる。</p> <p>○ 聖徳太子が制定した十七条の憲法の概要を理解している。</p>	<p>● 緯度と経度の基礎的な知識を身につけている。</p> <p>● 中世～近世の産業の特色について理解している。</p> <p>● 縄文、弥生、古墳時代のそれぞれの特色を、資料と関連付けて理解している。</p>
<p style="text-align: center;">数 学</p> <p>[問題数：24問]</p> <p>□ 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率はやや高い。</p>	<p>○ 正の数、負の数の加法の計算ができる。</p> <p>○ 度数分布表とヒストグラムの意味とその関係を理解している。</p> <p>○ 平行移動の性質を理解している。</p>	<p>● 角すいの体積の求め方について理解している。</p> <p>● おうぎ形の面積を求めることができる</p> <p>● ヒストグラムの最大値、中央値、範囲などを求め根拠を明らかにして説明できる。</p>
<p style="text-align: center;">理 科</p> <p>[問題数：24問]</p> <p>□ 県の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率が高い。</p>	<p>○ 石灰水の変化から、二酸化炭素が発生したことを指摘できる。</p> <p>○ 加えた力とばねののびとの間の規則性を見出すことができる。</p> <p>○ 屈折した光が進む道筋を塩即することができる。</p>	<p>● 水にとける物質の量は温度によって違いがあることを考えることができる。</p> <p>● 沸点の低いエタノールが先に得られることを指摘できる。</p> <p>● 胚珠が種子へと変化することを理解している。</p>
<p style="text-align: center;">英 語</p> <p>[問題数：27問]</p> <p>□ 県の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率が高い。</p>	<p>○ 英語を聞いて詳細を理解する。</p> <p>○ 場に応じた英語の使用法を理解している。</p> <p>○ 英語を読んで詳細を理解する。</p>	<p>● 指定された内容を英語で書く。</p> <p>● 英語での問いかけに応答する。</p> <p>● 英語を読んで対話の流れを理解する。</p>

(2) 児童・生徒質問紙調査 (県平均と比較して ○良好 △課題)

<p>小学校5年生 全体的傾向</p>	<p>○ほとんどの項目で、県と比べて、良好な結果となっております。 ○よい学習環境の中で、意欲的に生活していることが伺えます。</p>
<p>具体的傾向 県平均と比較して ○良好 △努力したいこと</p>	<p>○毎朝きちんと朝食をとっています。 ○学校に持っていくものを、前日かその日の朝に確かめています。 ○学校が好きだと思っています。 ○勉強が大切だと思っています。 ○家の手伝いをよくしています。 ○近所の人へあいさつができています。 ○友だちとの約束が守れています。 ○学校のきまりが守れています。 △みんなの前で意見をはっきり言うことを苦手にしていません。 △県平均を超えるものの「勉強が好きだ」については、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を併せても、6割程度の結果となっております。</p>
<p>中学校2年生 全体的傾向</p>	<p>○ほとんどの項目で、県と比べて、同程度の結果となっております。 ○概ねよい学習環境の中で、生活していることが伺えます。</p>
<p>具体的傾向 県平均と比較して ○良好 △努力したいこと</p>	<p>○毎朝きちんと朝食をとっています。 ○学校に持っていくものを、前日かその日の朝に確かめています。 ○近所の人へあいさつができています。 ○人の気持ちが分かる人間になりたいと思っています。 ○学校の決まりが守れています。 ○友だちとの約束が守れています。 △みんなの前で意見をはっきり言うことを苦手にしていません。 △県平均を超えるものの「学校が好きだ」については、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を併せても、7割程度の結果となっております。 △県平均を超えるものの「勉強が好きだ」については、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を併せても、3割程度の結果となっております。</p>

3 今後の予定

<p>市教育委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○年次研修に加え、2～4年経験者を対象とした若手教員研修を充実させ、授業力及び実践力の向上を図ります。 ○ゲストティーチャーの拡充や、地域の県立高校や大学と連携などを通じて、補充的な学習の指導を土曜日に学校施設を利用して行えるよう条件整備を進めます。 ○新学習指導要領に対応した教育課程により、各学校が基礎基本の習得や発展的な学習まで指導の時間が確保できるようにします。
<p>各小・中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒のつまずきに対し、休み時間や放課後、長期休業等を利用して補修授業等を行い、個に応じた指導を展開します。 ○指導者を招いた授業研究会を積極的に行い、教師一人ひとりの指導技術の向上を図ります。 ○学校公開や保護者会、学校だより等を活用し、望ましい生活習慣や学習習慣の定着、地域の行事への参加等について、働きかけ、三者の連携による教育を推進します。 ○学力面だけではなく、生活習慣や家庭学習等、基本的なことを保護者と共に考え、家庭との連携についても検討します。
<p>家庭・地域社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの学習面でのつまずきを把握するとともに、学校からのアドバイスをもとに、家庭で話し合い、家庭学習の充実を図ることが大切だと考えます。 ○子どもの躰は家庭で行うことが根本です。「早寝・早起き・朝ご飯」の実践、あいさつ、返事等の基本的な生活習慣、社会生活のルールやマナーを家庭でも責任を持って教えることが求められています。 ○「地域の子どもたちは、地域で育てる」を合言葉に、子どもたちの規範意識や勤労意欲を育てることを地域全体で取り組むことが効果的です。